



# 子どもの認知的特徴とその過程に 適した学習支援と生活支援

20170311

子どもの日本語教育研究会

清長 豊

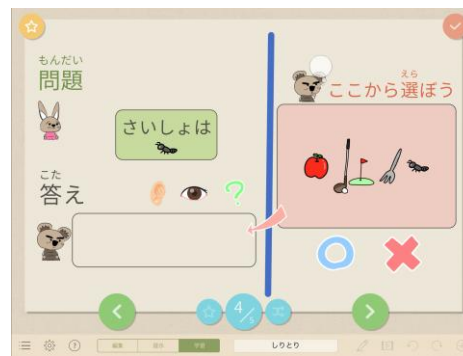
家庭療育Sophie指導員 / 療育コンサルタント  
特定非営利活動法人アジャスト 代表理事  
県特別相談員（岐阜）  
岐阜県公立小学校 教員  
理学修士（京都大学）



## 活動（さくら教室、つぼみ教室、家庭りょういく）

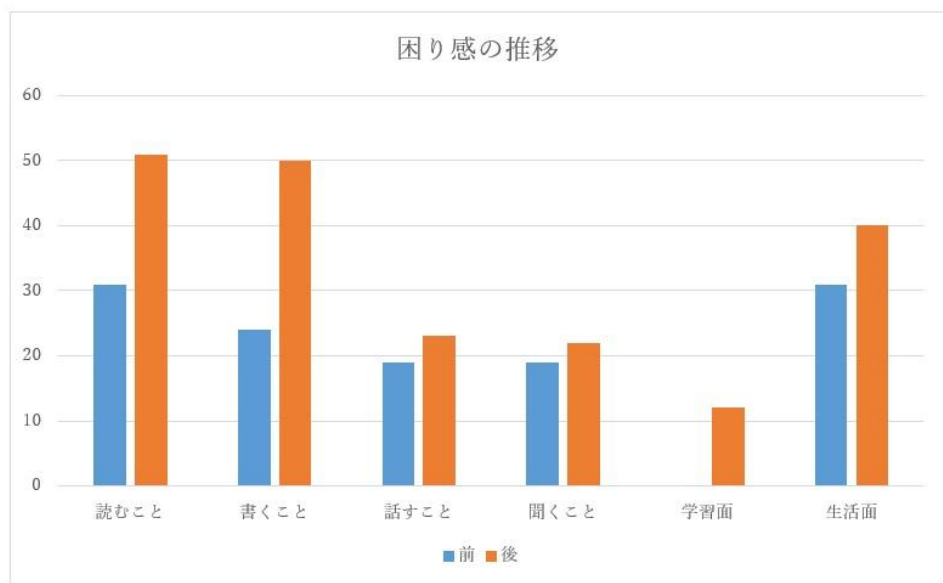
### 学校外の活動（家庭りょういく Sophie）

- ・ 訪問型の困り感のある子どもとその家族の支援
- ・ 保護者の障がいの理解補助、関わり方指南
- ・ 国籍は問わない
- ・ ICT教材の活用と開発
- ・ 小中学校訪問巡回（支援が必要な外国につながる子ども）

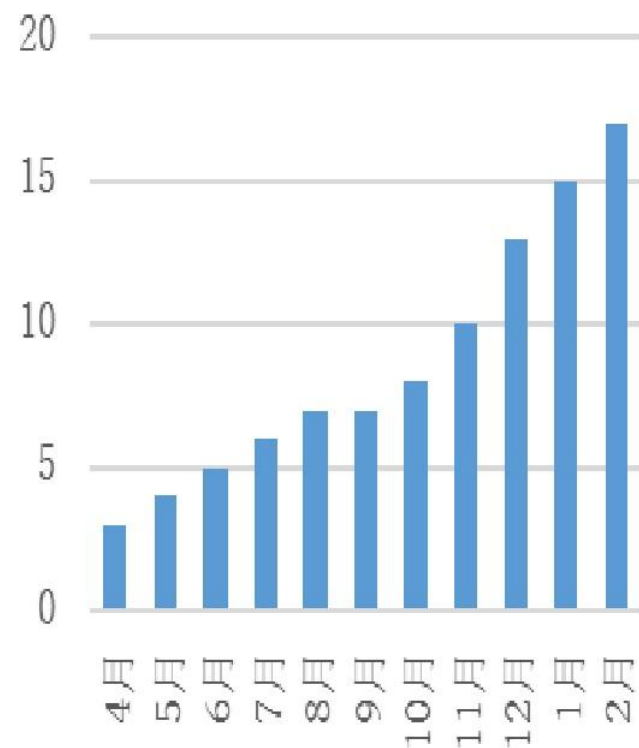




困り感の推移



受け入れ児童生徒数





## 3 活動から見えてきた課題

### 3.1

機関の連携（学校＋NPO＋保護者＋・・・）

※保護者と学校の間に入ってあげる人が大切

### 3.2

保護者に寄り添うことのできる専門家の育成

※すでに少し始まっています。





## 3 活動から見えてきた課題

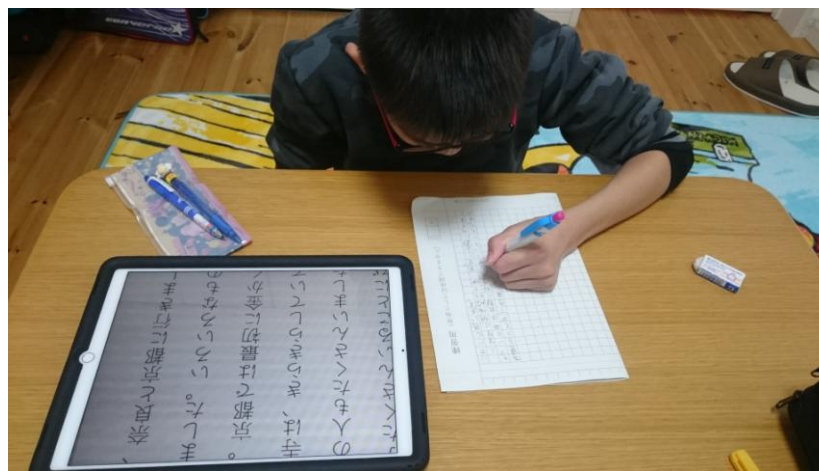
### 3.3

子どもにも保護者にも配慮のある教材の開発

※やさしい日本語など

### 3.4

配慮事例の共有化





ご清聴ありがとうございました。

「かかりつけ」の専門家

アジャストHP

<http://npo-adjust.jimdo.com/>

[sophie2016aichi@gmail.com](mailto:sophie2016aichi@gmail.com)

